

## 大世会自治会

会長 村上米男



当自治会は、歴史は古く確実な設立年は不明ですが、昭和24年頃と推定されます。

大世会として発足し、当時は35世帯でしたが少子高齢化により、現在は約半数位に減少しました。空き家も数件あります。

大世会という名前は団結を意味します。

位置は、練馬川口線の白子坂上交差点を曲がり、『くらやみ坂』を下りますと浅久保通りに入り、和光市駅方面に向かって右に代官屋敷を見ながら歩きますと、中ほどに和光市第六分団がありその車庫の裏側に点在する自

治会で、西側には、浅間神社、浅久保児童公園を背にした自治会です、

昔の浅久保通りは、屋敷林があり、藁葺屋根もありました。当時の川越街道筋が偲ばれます。

小さいけれど一致団結し、浅久保地区連合会を繋ぐ役割を持ち、夏祭り、餅つき等を合同開催し、親睦を深め、大世会としてもクリーン・オブ和光、防犯パトロール、資源回収と積極的に取り組んでいます。特に防犯パトロールは、毎月1日、11日、21日の午後8時より実施し、浅間神社付近を重点に行っています。たばこの吸い

殻、酒のカン、ごみ等が散乱していることもあります。

8月は、1日より31日迄毎日パトロールを強化しております。公園には、自転車も乗り捨てられる事もあります。年末は、開催、防犯と手が抜けません。今年の大雪の時は、会員で大世会メインストリートに雪かきを行いました。

人と人との絆を大切にしたいと思っています。

会員の80%が高齢化、また一人世帯となり、役員のみならず手が無いのが悩みです。